

# 日本計量新報

計測と科学  
毎週日曜発行  
日本計量新報社  
東京都千代田区神田錦町3-11-8  
(武蔵野ビル)  
〒101-0054 TEL 03-3295-7871  
FAX 03-3295-7874  
http://www.keiryu-keisoku.co.jp/  
振替口座 00140-5-12935  
購読料年間25,000円(消費税別)

定量計量専用機  
**Pack NAVI**  
速くハカル、  
楽にツメル  
  
Yamato  
大和製衡株式会社 tel:078-918-6577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

## 今週の主な記事

- ① JASIS 2018 出展募集、NMI 国際計量標準シンポジウム
- ② 2017年の国際会議のようすと日本の取り組み
- ③ 計量関連団体・学会の新年あじさつ
- ④ 計量関連団体新年会
- ⑤ 田中館愛橋をさぐる
- ⑥ NMS 研究会総会
- ⑦ 東京都年末量目立入検査結果、社説
- ⑧ 計連新会、新製品(電白)、チノ新事業部、NITE 人事

# 分析機器・科学機器専門展示会「JASIS 2018」 国内外から出展を募集

## 「素材・材料」「ライフサイエンス分野」の特別企画

日本分析機器工業会 (JAIMA)、栗原権右衛門会長) と日本科学機器協会 (JSIA、矢澤英人会長) が主催する分析機器・科学機器専門展示会「JASIS 2018」(2018年9月5日(水)～7日(金)、暮張メッセ)は、出展を募集している。

「JASIS 2018」は、「素材・材料の開発・品質管理」をテーマにアプリケーションを多角的に紹介する特別企画をさらに発展させ、またライフサイエンス分野の特別企画も「最先端バイオ医療・ヘルスケアと分析機器の役割」をテーマに、より内容の充実を図るとともに、Webによる集客力の強化もおこなって、展示会として

さらなる拡大を目指している。同展の主な特長・出展メリットは、▽分析機器・科学機器ユーザーであり、機器等の購入決定権を持つまたは購入決定に意見できる立場の来場者が7割以上。▽さまざまな業種、職種をターゲットにしたセミナー、コンファレンス、講演会などが、約500件開催されるので、来場者の幅が広い。

▽つねに新たな企画を取り入れることで最新情報を収集したい来場者を多数集めているため、出展社が最新の顧客ニーズを掴みやすい。



「素材・材料の開発と品質管理が、我が国のものづくり競争力を支える」のコンセプトは継続し、3日間それぞれのテーマを「フタレト規制」「香りとにおい」「次世代電池」とした。200名規模の特設会場をJASIS 2018展示会場内に設置。基調講演と出展社発表を組み合わせ、新規顧客等に効果的にアプローチできる企画にする。

国内からの申込みは1月12日(金)～3月12日(月)、海外からの申込みは2月上旬～4月9日(月)の期間、JASISのホームページ(<https://www.jas.is.jp/>)内でオンラインで出展の申し込みを受け付けている。以下4つのカテゴリがある。

- 1、一般展示(1小間(3m×3m)あたり28万円(会員価格。会員外の場合、別途1社あたり15万円が必要となる。いずれも税別) 1小間以上の出展の場合、併催の新技術説明会やオープンリユースフォーラム発表の申込みが可能となる。新技術説明会発表の価格も税別)。
- 2、一般展示(1小間(3m×3m)あたり28万円(会員価格。会員外の場合、別途1社あたり15万円が必要となる。いずれも税別) 1小間以上の出展の場合、併催の新技術説明会やオープンリユースフォーラム発表の申込みが可能となる。新技術説明会発表の価格も税別)。
- 3、オープンソリューションフォーラム(一般展示への出展社から、限定18タイトルの発表を募集する。価格は、1タイトル(発表時間25分)につき9万円(税別)。
- 4、mini/ソリューションコーナー(分析機器・科学機器に関するソリューション全般を募集する。出展価格は、会員9万5000円、会員外16万5000円(いずれも税別)。

## NMI 国際計量標準シンポジウム2018(SI 定義改定テーマ)に講演会

計測標準フォーラム第15回講演会共催

産業技術総合研究所 計量標準総合センター(NMI)は計測標準フォーラムと共催で、NMI国際計量標準シンポジウム2018「新時代を迎える計量基本単位」の大会として、2018年11月に開催される国際度量衡総会(CGPM)で、国際単位系(SI)の質量、電流、熱力学温度、物質量の4つのSI基本単位の定義の物理定数に基づく定義への改定が審議される。これにより、現在唯一人工的な器物(キログラム原器)を基準にして定義されている質量の単位キログラムも、130年ぶりに物理定数に基づいて定義されることとなる。

このシンポジウムは、SI 定義改定に関する最新情報を普及することも、関連の各分野からの期待されるインパクトについて講演した。招待講演として、医薬品開発や理科教育現場からのSI 定義改定に対する期待について講演した。



「MILTON BIPM 局長 基調講演として、国際度量衡局長 Martin J. T. MITTON 博士が、メートル条約の貢献とBIPMの役割、SI

▽基調講演「The Meter Convention and the future of the SI」  
招待講演「中等教育の現場における国際単位系(SI)の重要性」  
講演「プランク定数にもとづくキログラムの新しい定義」  
▽招待講演「製薬会社から見た微小質量計測技術への期待」  
▽閉会式(次号以下へつづく)

# PDX パワートラックスケール

# TANAKA

「はかる」を支える。タナカの技術

～新技術採用ロードセル使用～

和算箱不要



リモートモニタリング



自己診断機能



- ◎ 保護等級 IP68・IP69K
- ◎ 落雷に強い耐久性
- ◎ 過荷重に強い



## 国内初！ 10年保証プランをご提案。

株式会社 田中衡機工業所  
URL <http://www.tanaka-scale.co.jp/>

本社・新潟支店	〒959-1145	新潟県三条市福島新田丙 2318-1	TEL: 0256-45-1251	FAX: 0256-45-2204
東京支店	〒101-0061	東京都千代田区三崎町 2-6-7	TEL: 03-3263-4531	FAX: 03-3262-6918
関西支店	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町 2-13-2	TEL: 06-4861-2266	FAX: 06-4861-2277
東北営業所	〒983-0021	宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5	TEL: 022-388-6401	FAX: 022-388-6402
福岡営業所	〒816-0823	福岡県春日市若葉台西 6-47	TEL: 092-572-1822	FAX: 092-571-2462